

第2回関川流域フォーラムについて（案）

1. 目的

河川管理者が策定する河川整備計画に対して、流域住民の多くの方々の合意が得られる意見を述べるために、「基本的な考え方（骨格）」を取りまとめるものであるが、このためには、流域全体の人々の賛同が必要不可欠である。昨年実施した第1回フォーラム開催以降、流域委員会では、「住民意見交換会」「川の見学会」「ワークショップ」の活動を通じて、流域住民から川と水に対する意見や考えを聞いてきた。本フォーラムでは、今までの活動を通じて抽出した意見、考え方を「基本的な考え方（骨格）」としてまとめ、流域住民に提示し合意形成を図るものである。

2. 実施内容

○日時：平成18年10月29日（日） 開場 12:30 開会 13:00 閉会 16:30 頃

○場所：上越教育大学 講堂（定員 300 名）入場無料

○内容：

- ①講演：講演「流域住民が主人公の川づくりを目指して」
講師 小池俊雄氏（東京大学大学院教授工学系研究科 教授）
- ②関川流域委員会活動報告（住民意見交換会、川の見学会、ワークショップ（川と地域の勉強会））
発表者：流域委員会ワーキングメンバー（調整中）
・様々な活動結果をプレゼンテーション方式で、参加者（流域住民）に報告する。
この活動で抽出された、意見、考え方などを報告する。
- ③関川流域の基本的な考え方「安全で親しみのもてる関川、保倉川を目指して（案）」の発表、及び来場者とのフリートーク
- ④関川流域の「基本的な考え方」の発表

3. 参加者募集の方法

アンケートを実施した59自治会（車座意見交換会を実施した20自治会含む）をはじめ、関川流域全自治会、川の見学会参加者、一般参加者を含め、幅広く募集を図る。

募集方法

- ①参加リーフレットを2市約8,000町内会に配布する。配布方法は、市役所の広報担当課を通じ町内会に送付。
上越市：約6,500枚
妙高市：約1,500枚
- ②意見交換会を実施した20自治会にフォローアップを行う。
- ③川の見学会、ワークショップ参加者に参加要請を図る。
- ④上越市、妙高市の「広報」に掲載する。（9月14日依頼、10月15日号に掲載予定）
- ⑤記者発表を行う。
- ⑥上越ケーブルテレビ、FM上越による情報提供を図る。
- ⑦関係NPOにリーフレットを送付する。
- ⑧上越市役所内、各支所内、妙高市役所内、道の駅内のギャラリーにリーフレットを置き一般市民に募集を行う。
- ⑨ホームページに掲載する。

リーフレットは、流域内の町内会、関係機関に配布するため、9,000部用意する。